

今日のトピック ASEAN4の経済見通しと金融政策 2016年の成長率はやや加速、通貨も堅調に推移しよう

ポイント1 2016年の成長率はやや加速 堅調な消費、投資がけん引

■ ASEAN4の成長率はやや加速する見通し

フィリピン・・・16年1-3月期(以下、1Q)の実質GDP成長率は前年同期比+6.9%と、前期から加速、中国の成長率(同+6.7%)をも上回りました。消費に加え、民間投資の拡大も期待され、16年中は高成長を維持すると予想されます。タイ・・・16年1Qは同+3.2%と前期から加速しました。ただ、干ばつの影響で内需が下振れると思われる、今後は2%台後半の成長が続く見通しです。マレーシア・・・16年1Qは同+4.2%と前期から鈍化したものの、民間消費は同+5.3%と前期(同+4.9%)から加速するなど堅調です。国営企業を利用した景気刺激策によって、下期にかけて緩やかに成長が加速する見通しです。インドネシア・・・16年1Qは同+4.9%と前期を下回ったものの、今後は民間投資も強まると期待され、下期に向け持ち直しが予想されます。

(第1表) ASEAN4の実質GDP成長率の見通し (単位:%)

国・地域	2015年 (実績)	2016年 (予想)	2017年 (予想)	2016年				
				10-12月期 (実績)	1-3月期 (実績)	4-6月期 (予想)	7-9月期 (予想)	10-12月期 (予想)
ASEAN 4	4.6	4.6	4.8	4.7	4.6	4.6	4.7	4.7
フィリピン	5.9	6.5	5.9	6.5	6.9	6.9	6.3	6.1
タイ	2.8	2.9	3.0	2.8	3.2	2.7	2.7	2.8
マレーシア	5.0	4.3	4.5	4.5	4.2	4.1	4.4	4.6
インドネシア	4.8	5.1	5.3	5.0	4.9	5.1	5.3	5.3

(第2表) ASEAN4の政策金利の見通し (単位:%)

国	2015年 (実績)	2016年 (予想)	2017年 (予想)	2016年				
				10-12月期 (実績)	1-3月期 (実績)	4-6月期 (予想)	7-9月期 (予想)	10-12月期 (予想)
フィリピン	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	3.00	3.00	3.00
タイ	1.50	1.25	1.25	1.50	1.50	1.50	1.50	1.25
マレーシア	3.25	3.25	3.25	3.25	3.25	3.25	3.25	3.25
インドネシア	7.50	6.75	6.75	7.50	6.75	6.75	5.50	5.50

(注)2016年5月現在。予想は三井住友アセットマネジメント。
フィリピンは6月3日から、インドネシアは8月19日から政策金利を変更する。

(出所)CEICのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成
(ポイント)



(注)2015年1月1日~2016年5月19日。

(出所)Datastreamのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ASEAN経済は成長率が加速するなど好調さを増しています。米国の利上げの可能性が高まっているものの、中国景気が回復傾向にあるなど、極端なリスクオフの動きは回避されると思われます。こうした中、ASEAN通貨は堅調に推移すると予想されます。

ポイント2 金融政策は現状維持 タイは年後半緩和へ

■ 金融政策は、タイを除いて現状維持の見通しです。(第2表)のフィリピン、インドネシアの低下はターゲットとなる政策金利の変更によるもので、金融緩和は見込んでいません。タイは、内需の下振れリスクから10-12月期に利下げを実施する見通しです。

今後の展開 ASEAN通貨に底打ち感

■ 通貨は、ASEAN通貨安・円高傾向が続いています。これは、資本流出リスクやそれに伴うリスクオフの流れが、円高に繋がりがやすいことが背景です。ただ、足元ではASEAN通貨に底打ち感が台頭してきました。

ここも
チェック! 2016年 5月19日 最近の指標から見る中国経済(2016年5月)
2016年 5月19日 「70都市住宅価格指数」は過熱気味(中国)

■ 当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■ 当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■ 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■ 当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■ 当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■ 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■ 当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。